

令和2年度 事業報告  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

特定非営利活動法人石見銀山資料館

1 事業の成果

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で事業や財務など様々な面において大きな支障をきたした年度であった。特に4月の緊急事態宣言の発出に伴う長期の休館はかつて経験したことのない非常事態となった。こうした事態を乗り越えるためクラウドファンディングでの資金調達を図ることとし、その結果200名以上の方からご支援をいただくことができた。

このような状況下ではあったが、ICT教材の制作など新たな取り組みにも着手した。この事業は電子書籍や動画などのICT教材の制作と活用を通じて当法人が提唱する誰もが世界遺産の学びを享受できる環境(「学びのバリアフリー」)の実現の一環として取り組んだものである。この事業の実施にあたっては島根県の社会貢献基金の寄付設定テーマ事業からの助成金を活用し、「石見銀山要集」・『石州瓦窯業誌』・『絵本 箱ずし』などの電子書籍を制作した。また、公開にあたっては島根県の「持続可能な社会貢献活動支援事業」の助成を受け「石見銀山Eライブラリー」を開設することができた。今後はこのサイトを活用し、石見銀山に関する教育・学術研究・観光などの情報発信を積極的に行っていききたい。

ICT教材の制作の取り組みは、さらに大田市教育委員会、島根県教育庁文化財課からも評価され、それぞれ電子書籍(2冊)と動画(3本)の事業委託を受けたほか、「学びのバリアフリー」については島根県生命保険協会からは「障がい者を支援する団体」(県内1団体)に選ばれ、助成金が授与された。

地域との関係では代官所周辺域活性化協議会のメンバーとして石見銀山資料館を含め大森町内6ヶ所で「詩と生活とデザイン展」を開催した。コロナ禍の影響で入館者数は伸び悩んだが、他の団体や組織との連携が進んだことは次へのステップに向けた大きな成果であった。

事業名	事業内容	実施事業の日時、 場所	受益対象者の 範囲及び人数	事業費 (千円)
(1)石見銀山資料館の運営事業	入館券の販売、展示解説、 石見銀山遺跡のガイダンス	通年・当館 展示解説9回 修学旅行他	一般・小人 476名 入館者7217名	6,827
(2)資料の収集、整理・保存事業	石見銀山に関する資料の収集、 保存・整理	大田市・県内	一般	59

(3)展示公開事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポット展「福面」</li> <li>・ 企画展 詩と生活とデザイン展</li> <li>・ 企画展 「鉱物の世界」</li> <li>・ スポット展 鬼はそと！福はうち！</li> </ul>	当館 6/1～3/31 7/18～11/3 11/4～3/31 1/28～3/28	一般・小人 7133名 4384名 2334名 711名	1,553
(4)学術研究事業	石見銀山の歴史文化に関する調査研究	当館・石見銀山遺跡	研究者・学生	105
(5)教育普及事業	石見銀山オンライン講座、講演 銀山学習・高校講演	オンライン、 当館他 学校	一般・小人 1243名 23回 875名	675
(6)情報発信事業	H P、Facebook、 Instagram、Twitter、	資料館公式 SNS	一般・小人 966, 147, 125FF	242
(7)研究支援及び交流事業	国内外の研究者に対する史料のレファレンス及び閲覧	当館	研究者	72
(8)書籍・物品等の販売事業	書籍・グッズ販売 ミネラル Ag 開設	当館 ベース(ネット)	当館 ネット販売	1,081
(9)行政等からの受託事業	・ 美郷町薬用作物生産組合 薬草資源調査	当館、美郷町	一般	660
	・ YouTube 用石見銀山紹介動画(県教委)	石見銀山遺跡		176
	・ 大田市ふるさと教材制作(大田市教委)	三瓶、大森	小中学生	297
	・ 大田市世界遺産学習(連歌の学習)授業	温泉津町	小中高生	200
	・ 石見銀山協働会議石見銀山学習コーディネート	石見銀山遺跡	小中学生	200
(10)その他法人の目的の達成に必要と認められる事業	・ 寄付者設定テーマ事業(県)	市内・当館 石見銀山遺跡	一般	370
	・ 持続可能な社会貢献活動支援事業(県)	E ライブラリー		358
	・ 大成建設自然・歴史環境基金事業	講演会(ライブ配信)		208